

様式第 1 1 号

- ① 炉・厨房設備・温風暖房機・ボイラー
給湯湯沸設備・乾燥設備・サウナ設備 設置届出書
ヒートポンプ冷暖房機
火花を生ずる設備・放電加工機

② 年 月 日					
芳賀地区広域行政事務組合					
③ 消防長 様					
④ 届出者					
住所 (電話 番)					
氏名 ㊟					
防火対象物	所在地	⑤ 電話 番			
	名称	⑥		主要用途	⑦
設置場所	用途	⑧	床面積	⑩	消防用設備等又は 特殊消防用設備等
	構造	⑨	階層	⑪	
届出設備	設備の種類	⑬			
	着工(予定)年月日	⑭		竣工(予定)年月日	⑮
	設備の概要	⑯			
	使用する燃料・熱源・加工液	種	類	使	用 量
		⑰		⑱	
	安全装置	⑲			
取扱責任者の職氏名		⑳			
工事施工者	住所	㉑ 電話 番			
	氏名	㉒			
※受付欄			※経過欄		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
3 階層欄には、屋外に設置する設備にあっては、「屋外」と記入すること。
4 設備の種類欄には、鉄鋼溶解炉、暖房用熱風炉、業務用厨房設備等と記入すること。
5 設備の概要欄に書き込めない事項は、別紙に記載して添付すること。
6 ※印欄は、記入しないこと。
7 当該設備の設計図書を添付すること。

炉等設置届出書 記載要領

項目	記載要領
① 届出種別	届出をする設備名を○又は□で囲うこと。
② 年月日	届出書を提出する日を記入する。
③ 宛名	消防長名を記入する。
④ 届出者	当該設備を設置しようとする者は住所・氏名、電話番号を記入し押印する。 届出者が法人の場合は、法人の住所、名称及び代表者の職・氏名、電話番号を記入し、代表者印を押印する。
⑤ 所在地	当該設備を設置する防火対象物の所在地及び電話番号を記入する。
⑥ 名称	当該設備を設置する防火対象物の名称を記入する。
⑦ 主要用途	当該防火対象物の用途を政令別表第1に掲げる用途区分により「工場」、「事務所」等の要領で記入する。
⑧ 用途	当該設備を設置する場所の用途を記入する。
⑨ 構造	当該設備を設置する場所の主要構造部の構造を記入する。
⑩ 床面積	当該設備の設置に要する床面積を記入する。
⑪ 階層	設置する階層を記入する。 なお、屋外に設置する場合は、「屋外」と記入する。
⑫ 消防用設備等又は特殊消防用設備等	当該設備を設置することにより設置が必要となる消防用設備等の種類及び数又はそれに代えて設置する特殊消防用設備等を記入する。 例) ABC粉末消火器 10型 1本 等
⑬ 設備の種類	設備の種類を記入する。(配置図を添付) 例) 鉄鋼溶解炉、暖房用熱風炉等
⑭ 着工(予定)年月日	当該設備の着工年月日(又は予定年月日)を記入する。
⑮ 竣工(予定)年月日	当該設備の竣工年月日(又は予定年月日)を記入する。
⑯ 設備の概要	設備の概要を記入する。 なお、欄内に書き込めない場合は別紙を添付する。
⑰ 種類	使用する熱料・熱源及び加工液の種類を記入する
⑱ 使用量	使用する熱料・熱源及び加工液の使用量を記入する。
⑲ 安全装置	安全装置の種類を記入する。
⑳ 取扱責任者の職氏名	当該設備の取扱責任者の職氏名を記入する。
㉑ 住所	当該設備の工事施工者の住所及び電話番号を記入する。 法人にあっては、法人の所在地及び電話番号を記入する。
㉒ 氏名	当該設備の工事施工者の氏名を記入する。 法人の場合は、法人の名称、代表者職・氏名を記入する。

※ 添付書類として付近見取図、配置図、平面図、仕様書等を添付してください。

※ 灯油、重油、その他の液体燃料を使用する炉等で、1日当たりの燃料消費量が指定数量の1/5以上、指定数量未満の場合には、少量危険物貯蔵取扱届出書を併せて届け出てください。